

令和7年度第2回学会雑誌編集委員会

日時：令和7年11月30日（日）11：00～15：00

場所：ビジョンセンター東京八重洲 9階「904」

JR 東京駅八重洲北口徒歩 4分／東京メトロ日本橋駅 B3 出口徒歩 1分
〒103-0027 東京都中央区日本橋 2-3-4 日本橋プラザビル

アクセス：<https://www.visioncenter.jp/tokyo/nihonbashi-yaesu/access/>

出席者：副理事長 五味渕聡志

担当理事 鮫島弘武、金藤 直樹

委員長 立入久和

副委員長 今村恵一郎、山口眞一

委員 竹林庸雄、田村康樹、佐野博繁、権藤 宏、宗廣鉄平、
新谷 健

理事会審議付帯事項：なし

委員会決議事項：

1. 新投稿・査読システムについて

(1) 表紙（様式1）という「名称」の変更について（P.14）

間違って、演題名だけを記載してくるケースが複数ある

例 エントリーフォーム、論文申請記載事項

(2) 様式1の別刷はシステム上に申告欄があるので削除するかしないか

齟齬が生じる例が存在する 121号では追加発注

(3) 様式1のCOIも同様

現状、白紙であることも多い

ただ、過去に齟齬が生じた経緯あり 重要度が高いので残す？

(4) 様式1記載の表題名とシステム上の表題名が異なった例も存在（稀）．査読員について

2. 査読員について

(1) 査読委員名簿（P.15）

(2) 査読員に依頼した後に査読員辞退の連絡を複数名から連絡あり

3. MLの活用の仕方について

学会雑誌編集委員会内で情報共有を目的に7月から試行しているMLについて

全員に委員長と編集局のやりとりをメールで流している件につき意見交換をした

4. 学術集会発表演題論文の締め切り日

今年度も9/30までに延長した。来年も同様8/30の告知9/30に延長

5. 不具合について

- ① 査読員名簿に査読員ではない方が紛れていた→厳重に業者に注意
- ② 査読員名簿にメール受信未確認の人が昨年に引き続き一定数あり→厳重に業者に注意
- ③ 依頼シンポの論文 査読員 3名となっていた→厳重に業者に注意 委員の方も
ご周知を 依頼シンポは 1名体制です
- ④ 受理論文は速やかに校正作業へ移行→厳重に業者に注意
- ⑤ JJCOA-2025-0040/41 の重複投稿を別々に査読へ、COI 確認ない論文を査読へ
→厳重に業者に注意

6. 投稿論文の著作権の扱いについて 9. 査読について

- (1) 表紙(様式1) {名称変更予定} の記載事項は必ず確認してください
- (2) 初出処理について

7. 次回委員会の開催について (P.19)

委員会報告事項:

1. 雑誌第 122 号について (P.3)

| | 国際・和文 | 発表演題論文 | シンポジウム | その他 |
|----|---------------|--------|--------|--------|
| 投稿 | 15 (1 例総説) | 38 | 4 | 1 編会報へ |

2. 第 38 回日本臨床整形外科学会学術集会 (三重) における日臨整誌の特集シンポジウムについて

シンポジウム 10【最新の人工関節治療】

| | | | |
|--|---------------------------|-----------|--|
| 最新の人工膝関節の設置角度の考え方 | 桑名市総合医療センター 整形外科・リウマチ科 | 岡村 直樹 先生 | |
| AR CT-based ナビゲーション HoloNavi One を用いたTHAにおける 脚延長量 とオフセット変化量の精度 評価 | 市立伊勢総合病院 整形外 科 | 吉田 格之進 先生 | |
| 人工股関節置換術におけるポリエチレンとコンピューター支援技術の進歩 | 三重大学大学院 医学系研 究科 整形外科 | 内藤 陽平 先生 | |

| | | | |
|-----------------------------|------------------------|----------|--|
| コンピューター支援技術を用いた人工 膝関節置換術 | 三重大学大学院医学系研究 科 整形外科 | 刀根 慎恵 先生 | |
|-----------------------------|------------------------|----------|--|